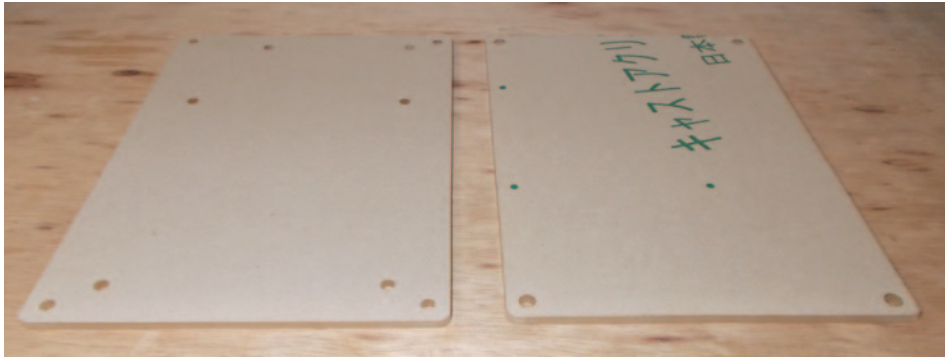


外付け番長用オプション品

外付け仕様 付属オプション品一覧 [同梱品が入っているかどうかをお確かめください]



アクリル2枚 (保護シート貼付)



増設基板と 5VAC-DC アダプター



・ローレットネジ x4 ・金属スペーサー (長 20mm) x4 ・ネジ (大) x4
・ネジ (小) x4 ・金属スペーサー (短 7mm) x2
・プラスチックネジ x4 ・プラスチックスペーサー x4 ・プラスチックナット x4

外付け番長の組み立て方法

① 本体へ増設基板を装着します

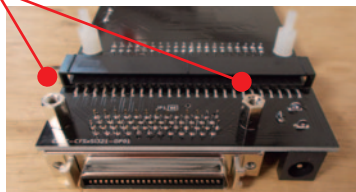
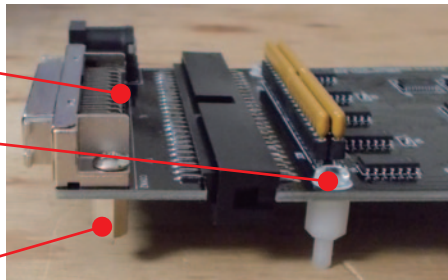
出荷時に増設されていない場合には、写真を参考に増設基板を本体へ装着してください。ピンズレや裏表逆の装着にくれぐれもご注意ください。ピンズレや逆装着のまま電源を入れますと、レトロ PC の電源が発火して家が燃える恐れありますので、くれぐれもご注意ください。

② 本体へプラスチックスペーサーを取り付けます

プラスチックスペーサーをプラスチックネジで本体へ取り付けます。基板の四隅に取り付け穴が4カ所ありますので、すべてへ装着してください。万が一のショートを避けるため、同梱品ではプラスチックネジを使用しています。

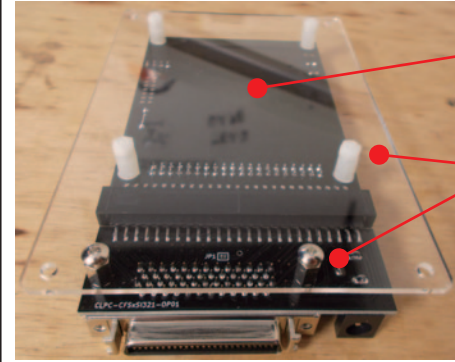
③ SCSI コネクタの穴へスペーサーを装着します

SCSI コネクタの両端の穴の上からネジ (小) をねじ込みます。ネジ (小) を根元まで入れると、基板の裏側へ良いあんばいで足が出てきますので、その足へ金属スペーサー (短) を取り付けてください。コネクタの両端に穴がありますので両方へ取り付けてください。



外付け番長の組み立て方法 続き

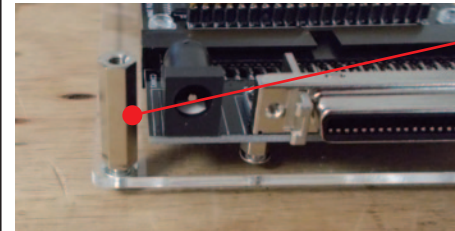
④ アクリル板を本体の裏側へ取り付けます



基板裏へアクリル板を装着します。基板裏のアクリル板は穴ばこの数が多いほうのアクリル板ですので、お間違いの無いようご注意ください。またアクリル板には保護シートが貼ってありますのでお好みでおはがし下さい。基板裏へアクリル板を乗っけると、プラスチックスペーサーの足4つがアクリルの穴から顔をのぞかせるはずですが、

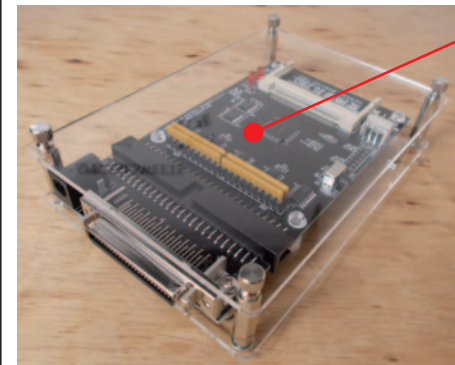
プラスチックスペーサーの足4カ所をプラスチックナットでとめます。SCSI コネクタ裏の金属スペーサーの穴へはネジ (小) でとめます。

⑤ アクリル板へ金属スペーサー (大) を取り付けます



次に、金属スペーサー (大) をネジ (大) で取り付けます。4カ所すべてに金属スペーサー (大) を取り付けてください。

⑥ 最後に表面のアクリル板をローレットネジで装着します



左写真を参考に、表面アクリルをローレットネジで装着します。ご使用の際には、増設基板へ 5V AC-DC アダプターを装着して、本体についている BUSPOWER スイッチを ON にしてください。

※BUSPOWER スイッチで電源を ON/OFF できます。

増設基板裏のジャンパーについて

増設基板裏側にある JP1 (ジャンパー) を半田でショートすると、ターミネーターパワーを利用して動作させることが可能です。ターミネーターパワーで動作させる際には、ターミネーター抵抗をおはすください。ターミネーターパワーで動作中には 5VDC アダプターは必要ありません。※ターミネーターパワーは SASI ではご利用になれません。